

## 新しい大阪へ

さらば維新政治

橋下「改革」はまったくのウソでした。何やりましたか。大阪をどん底に突き落としただけやんか。大阪市廃止・解体の是非を問う住民投票では反対が多数になり、橋下徹氏は「政界引退」を表明しましたが、最後まで



「民意の声」代表、フリーマーケット社社長 浅野秀弥さん

見届ける必要がありません。それは、私ひとりの力では無理です。

## 早々と手切る

私は「政治家・橋下徹」を見極めて、いち早く手を切りました。こ

いつに任せておいたら、あかん。そういうイメージが強いから、住民投票でも、「大阪市をなく

したらあかん」「大阪がどうなるか、わからへん」と、これだけの人が集まってきたと思いますよ。

きのうも、おばちゃん

から電話がかかってきました。「橋下さん、一生懸命やってはるのに、なんであかんの」。みなさん、だまされている。メディアが悪い。虚像をつくりあげてしまった。「対立軸」をすーっとくっていったら、なんぼでも報道のネタになりま

すやん。彼らは、自分らが勝手に采配できる「大阪帝國」をつくりたかった。独裁ですよ。エゴイストですよ。

やっていることがちぐはぐ。矛盾だらけ。「納

## 右も左も関係なく連携

税者に税金を取り戻す」とかいつて、出直し選挙や住民投票をやり、政党助成金を湯水のようにつぎ込んだ。「既得権益を取り去る」とかいうて、カットカット。あれだけカットしたお金はどこへいったん。負債は増えてますがな。随意契約などで、「既得権益」のつけかえをし一極集中しただけやん。

## 経済回復望む

落ち込んでいる大阪の経済をなんとかせなあかんというのは、みんなの共通認識やと思う。次のリーダーは経済に明るい人がやらなあかん。議会は、しっかり議論できるようになればいい。

カジノなんて、マカオでも赤字だらけですよ。そんなん、大阪にもってきて、どないしますのん。WTC(ワールド

いままでは、維新が独走・暴走して、それができなかった。そして、市民が力を持ち、あかんことはあかんとはっきり物が言える状況をつくりださんとあかんと思えますね。

「民意の声」が主催して27日には、新しい大阪への船出を記念する懇親会(午後7時、リーガロイヤルホテル、会費制)を開きます。5月10日の扇町公園での集会のように、右も左も関係なく集まり力を発揮した。住民投票に勝ってゆるんでいませんか。もう一度、あの日に戻って連携を強める懇親会になればと思っています。

(聞き手 渡辺健)